

はじめに

音楽というと何を連想しますか。

好きな歌のこと、楽器演奏、学校の授業で得意だった、苦手だった……。いろいろなことが思い浮かぶのではないかと思います。

音楽は、人が生きていくうえで、必ず「隣り合わせ」であると思います。

太古の昔から音は存在しました。

そして、赤ちゃんは生まれる前にお腹の中で、お母さんの声や鼓動を聞いています。

生きていくうえで楽しいこともつらいことも、必ずあります。

音楽はいつでもあなたに寄り添ってくれます。

呼吸をするのと同じように、音楽もビートからできています。

私はピアノという楽器を通じて、世の中に音楽好きを増やしていきたい！

そういう思いから執筆を決めました。

たくさんの方に、音を聴くことから音を紡ぐ楽しさ、ハーモニーを奏でる喜びを感じていただくことができたら光栄です。

【読むことで得られること】

本書を読むことで、さまざまな気づきや学びを得ることができます。

ピアノ指導者の方にとっては、生徒との関わり方のヒントが得られるだけでなく、SNS発信のメリットを知り、ご自身の発信力を高めるきっかけとなると思います。また、レッスンの参考になる実例を通して、新たな視点や気づきを得ることができます。

ピアノ愛好家の方には、「好きな曲から始めてもいい」「うまく弾こうと意識しなくても、自然と上達する」など、ピアノをより楽しく続けるための考え方をお伝えします。音楽を楽しむ仲間が増え、趣味としてのピアノをより豊かに感じられるようになるでしょう。

そして、これまで音楽にあまり触れてこなかった方にとっても、本書は新たな一歩を踏み出すきっかけになるかもしれません。「音楽って思っていたより身近なものかもしれない」「ちょっと聴いてみようかな」「楽器やピアノを習ってみたい」と、音楽の世界に興味を持つきっかけになればうれしいです。